

日本植物学会第84回大会（名古屋） （第1回案内）

2020年9月に開催される日本植物学会第84回大会の第1回案内です。最新情報は大会ホームページ (<http://bsj.or.jp/bsj84/>) をご覧ください。

新型コロナウイルスは、感染力が強く、生命に危険を及ぼす可能性があります。治療薬がありませんので、感染を誘発する可能性を排除することが一義的に重要かと思えます。従いまして、大会実行委員会で検討を行い、治療薬が普及するまでは集会を行わないことが科学的に正しいという結論に至りました。これまでアナウンスしてきました計画を大きく転換し、会場に人が集まることのない、完全オンラインでの開催に変更します。初めての試みではありますが、植物科学をテーマに、一つに繋がる喜びを共有できればと思います。多くの皆さまのご参加を、心よりお待ち申し上げます。

1. 日程（変更する可能性もあります。その場合、メール、大会ホームページで連絡いたします。）

9月18日（金）JPR編集委員会、JPR拡大編集委員会、代議員会、関連学会

9月19日（土）口頭発表、シンポジウム、関連集会、ミキサー・シニア会員の集い

9月20日（日）口頭発表、シンポジウム、ダイバーシティ推進ランチョンセミナー、企業ランチョンセミナー、授賞式・受賞講演、植物学会会員の集い、懇親会

9月21日（祝）口頭発表、シンポジウム、ポスター発表、高校生企画、公開講座

2. 申し込み締め切り

主な締切日などは以下のとおりです。

4月27日（月）	参加登録、研究発表申し込み、発表要旨提出の受付開始
5月25日（月）	発表するかたの参加登録、研究発表、関連集会の申し込み締め切り
6月30日（火）頃	大会HPにプログラム掲載
7月13日（月）	発表要旨提出の締め切り
7月31日（金）	発表しないかたの参加登録締め切り
※ 上記の期限後、参加登録は一切できません。当日参加登録もないのでご注意ください。	
7月31日（金）	参加費送金締め切り
※ 上記の期限後は送金できません。ご注意ください。	
8月28日（金）頃	研究発表記録（要旨集PDF）のHP公開 参加証とプログラム集（冊子体）は9月初め頃にお手元に届きます。

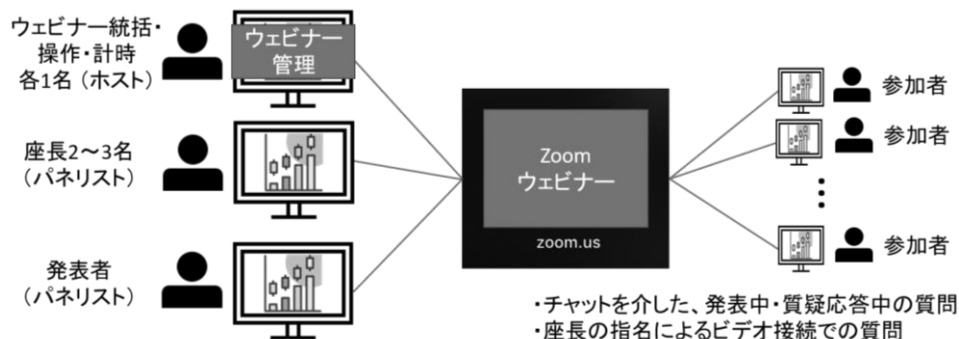
3. 会場

全ての企画は、インターネットを利用してオンライン（web）上で開催し、会場には集まりません。所属先やご自宅からご参加ください。参加/発表いただくためには、動画を連続して視聴/配信可能な安定したインターネット環境（有線/無線を問わず）と、メールアドレス、パソコンまたはスマートフォン等が必要になります。詳細はホームページ等で随時お知らせいたします。

4. 開催方法

用語の説明を含め、詳しくは大会ホームページでアナウンスいたします。あらゆる世代が、簡単に参加できる運営を目指します。

(1) 口頭発表、シンポジウム、ランチョンセミナー、授賞式・受賞講演・植物学会会員の集い、公開講座については、Zoomのウェビナーで開催いたします（右図）。通常の大会と同様



に、口頭発表などはセッションが並走し、授賞式などは並走なしで視聴いただけます。チャットとは複数の人が文字を入力して会話を交わす機能です。

(2) ポスター発表、高校生企画は、機器書籍展示は、LINK Bizで開催いたします（下図）。



- (3) ミキサー、シニア会員の集い、懇親会は、それぞれの時間帯での自発的なオンライン飲み会形式で進めます。シニア会員の集いなど、一部については参加のためのアドレスを全参加者にお知らせします。公開を希望される自発的オンライン懇親会のアドレスも全参加者にアナウンスします。
- (4) 大会の準備や当日のアナウンスは、参加登録されたメールアドレスや、Slack（ビジネス用チャット）を通じて行います。

5. 参加・発表のために同意いただく事項

本大会に参加するにあたり、種々のパスワードを第三者に伝えないこと、発表画面を録画・撮影しないこと、学会で知り得た未発表の結果を発信しないことに同意いただきます。また、本大会で発表するにあたり、通常の集会形式よりも録画や撮影の危険性が増すことをご理解いただき、未発表の結果の取り扱いに注意して発表していただくことに同意いただきます。大会実行委員会は、参加者の守秘義務への同意のもと、ビデオ会議システムの録画機能停止やポスターファイルのダウンロード不可の対応を行うとともに、参加者が発表の録画や撮影をしないよう最大限の注意喚起を行います。

6. 参加費、懇親会費等（大会ホームページ <http://bsj.or.jp/bsj84/>）

(1) 大会参加費（研究発表記録（要旨集PDF）を含む）

(a) 事前登録（参加登録の締切日については、研究発表をする場合、しない場合で異なります。）

一般会員：7,000円

学生会員（学部学生を除く）：1,000円

（発表しない）名誉会員・終身会員・50年会員・シニア会員・学部学生：無料

（発表する）名誉会員・終身会員・50年会員・シニア会員・学部学生：1,000円

非会員：8,000円

(b) 当日登録

接続回線数の確保、参加者を事前に会議システムに登録するため、設定いたしません。

事前登録のみですので、ご注意ください。

(2) 懇親会費

集まったの飲食ができないため、設定いたしません。本大会で開催する自発的オンライン懇親会についての詳細は、ホームページ等でお知らせいたします。

(3) 研究発表記録（要旨集PDF）のみ

一般会員、名誉会員、終身会員、50年会員、シニア会員、学生会員、非会員とも 4,000円

（正会員の内、名誉会員・終身会員・50年会員・シニア会員・学生会員以外の会員を一般会員とさせていただきます。）

第84回大会では、研究発表記録（要旨集）を電子ブック版およびPDF版でのみ提供いたします。従来の冊子体は作成しませんが、プログラム部分を冊子体で参加者全員に郵送いたします。要旨集PDFは、大会後しばらくした後に学会ホームページの会員専用ページで閲覧できるようにする予定です。

7. 大会参加・研究発表の申し込み手順

【研究発表申込をされる方】

- (1) 第84回大会ホームページの事前参加登録のページをご覧ください、事前参加登録の申込をおこなってください。 締切日：5月25日（月）
- (2) 引き続き、研究発表申込のページで、研究発表の申込をおこなってください。申込は発表者がおこなってください。 締切日：5月25日（月）
- (3) 大会参加費は、下記の口座へのネットバンキング（参加登録した氏名と同じ名義の本人口座からの振込に限ります）か、本案内書添付の払込取扱票を用いた郵便振替にて、ご送金ください。
記. 銀行名：ゆうちょ銀行；金融機関コード：9900；店番：099；預金種目：当座；
店名：〇九九店（ゼロキュウキュウ店）；口座番号：0283610
締切日：7月31日（金）

【研究発表申込をされない方】

- (1) 第84回大会ホームページの事前参加登録のページをご覧ください、事前参加登録の申込をおこなってください。 締切日：7月31日（金）
- (2) 大会参加費は、上記の口座へのネットバンキング（参加登録した氏名と同じ名義の本人口座からの振込に限ります）か、本案内書添付の払込取扱票を用いた郵便振替にて、ご送金ください。 締切日：7月31日（金）

※ 毎年、日本植物学会の年会費と大会参加費を一緒に振り込む方がいらっしゃいます。それぞれの受入口座は異なるため、本案内書添付の払込取扱票用紙やネットバンキングで年会費を送金しないようご注意ください。

※ ご入金いただいた大会参加費は返金できませんことをご了承ください。

8. 研究発表の申し込みについて

以下の事項にご留意のうえ、大会ホームページから申込をお願いいたします。

- (1) 研究発表は①口頭発表、②ポスター発表のいずれかを選んでいただきます。
 - (2) 研究発表は本学会の会員に限ります。発表者が会員でない場合は、日本植物学会ホームページ (<http://bsj.or.jp/index-j.php>) の「入会案内」のページから参加登録前に入会の手続きをおとりください。
- 学部学生であっても、研究発表するためには入会する必要があります。

- (3) 研究発表は、1発表者につき1題のみ発表できます。

9. 研究発表要旨の提出

大会ホームページの要旨提出ページで、要旨の登録をおこなってください。締切日：7月13日（月）

- (1) 研究発表要旨は、電子ブック版およびPDF版でのみ提供します。
- (2) 口頭発表とポスター発表の本文は600字以内（または英文で1200文字以内）、シンポジウム発表の本文は1000字以内（または英文で2000文字以内）です。

10. シンポジウムの概要

シンポジウムは9月19日（土）午前と午後、9月20日（日）午前、9月21日（祝）午前に開催されます。シンポジウムの概要は大会HPに掲載済みです。新学術共催シンポジウム7件、JPRシンポジウム1件、他シンポジウム7件の、とても魅力的なラインアップです。発表方法は口頭発表に準じます。

11. 学会賞受賞講演要旨の提出

学会賞受賞講演の要旨提出につきましては、受賞者に別途ご連絡いたします。

12. 口頭発表の要領

- (1) 発表時間は1演題につき15分（質疑応答3分を含む）です。
- (2) 発表は、Zoomウェビナーを用いて行います。発表には、動画を連続して視聴/配信可能な安定したネットワーク環境（有線/無線を問わず）、メールアドレス、カメラ・マイク付きのパソコンが必要です。通常の口頭発表と同様に、パワーポイント等でご発表いただきます。画面共有という機能で参加者にスライドを見せながら発表して頂きます。詳細はホームページ等でお知らせいたします。

13. ポスター発表

LINK Bizを用いて行います。事前にポスターのファイル（JPEG形式）をアップロードします。動画もご利用できるようにする予定です。ポスター発表の時間帯には、LINK Bizのチャット機能で質疑応答をして頂きます。詳しくは大会ホームページをご覧ください。

14. 高校生のポスター発表

9月21日（祝）に開催いたします。会員のポスター発表と同様に、LINK Bizで行います。表彰式は公開講座終了後に続けてZoomウェビナーで行います。詳しくは大会ホームページをご覧ください。

15. 関連集会

関連集会を企画される方は、次の(1)～(4)を明記の上、大会実行委員会事務局に電子メール (bsj2020@itbm.nagoya-u.ac.jp) でお申し込みください。9月19日午後6:00から8:00の間で開催可能です。ビデオ会議形式によるオンライン開催となります。締め切りは5月25日（月）です。

(1) 責任者とその所属および連絡先 (2) 集会の名称と開催時間 (3) 予想参加人数 (4) Zoom等で開催するためのアカウントの有無

16. 公開講座

公開講座（事前登録制）を9月21日（祝）に、Zoomウェビナーにより行います。個性あふれる若手研究者の方々に、植物のおもしろさを存分に語っていただきます。ぜひご参加ください。

17. 発表用の図表の配色に関するお願い

色覚に関する最近のデータによれば、日本人男性の約5%が明度や彩度の類似した赤や緑の識別に困難を感じているといわれます。このような状況を踏まえ、岡部正隆氏と伊藤啓氏が「色に関するバリアフリー・プレゼンテーション法」の普及をすすめておられます。是非、詳細な内容について岡部氏のホームページ(<http://www.nig.ac.jp/color/>) をご覧頂き、図表作成の際の参考にして頂くようお願いいたします。

18. 託児室

設置いたしません。インターネット環境があれば、ご自宅からでも参加/発表いただけます。

19. 特許出願に関する証明書発行

平成23年の特許法改正によって「発明の新規性喪失の例外規定の適用を受けるための出願人の手引き」が改定され、発表される内容に関して本会が発行する発表証明書を提出することが必須条件ではなくなりました。平成30年には発明の新規性喪失の例外期間が6か月から1年に延長されております (https://www.jpo.go.jp/system/laws/rule/guideline/patent/hatumei_reigai.html)。ただしこの特許庁のホームページにもあります通り、発表前に出願を行うことが最も望ましいのでご検討下さい。

20. 大会に関する連絡先（日本植物学会第84回大会実行委員会事務局）

日本植物学会第84回大会実行委員会
名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所内
〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町
TEL: 052-747-6404 / FAX: 052-747-6405
e-mail : bsj2020@itbm.nagoya-u.ac.jp

21. 参加登録・研究発表申込に関する問い合わせ先（日本植物学会第84回大会サポートデスク）

日本植物学会第84回大会 サポートデスク
中西印刷株式会社学会フォーラム内
担当：森川佳奈
〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入る
TEL: 075-415-3661 / FAX: 075-415-3662
e-mail: bsj2020_support@nacos.com